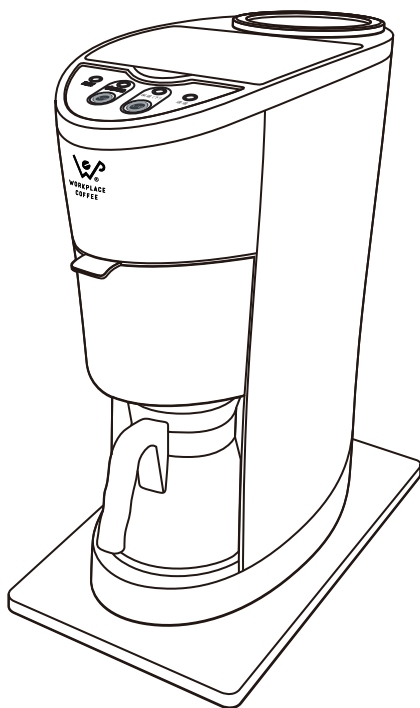


コーヒーマシン a-style

取扱説明書

型式：a01-WPC

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



もくじ

- 安全上のご注意・・・1～2
- 各部の名称・・・・・・・・・・3
- 操作部の説明・・・・・・・・・・3
- ご使用前の準備・・・・・・・・・・4
- ご使用方法・・・・・・・・・・4
- 排水方法・・・・・・・・・・5
- お手入れ・・・・・・・・・・5
- 故障かな?と思ったら・・・6
- 本体仕様・・・・・・・・・・裏表紙

安全上のご注意





ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、商品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。















⚠ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される内容を示しています。

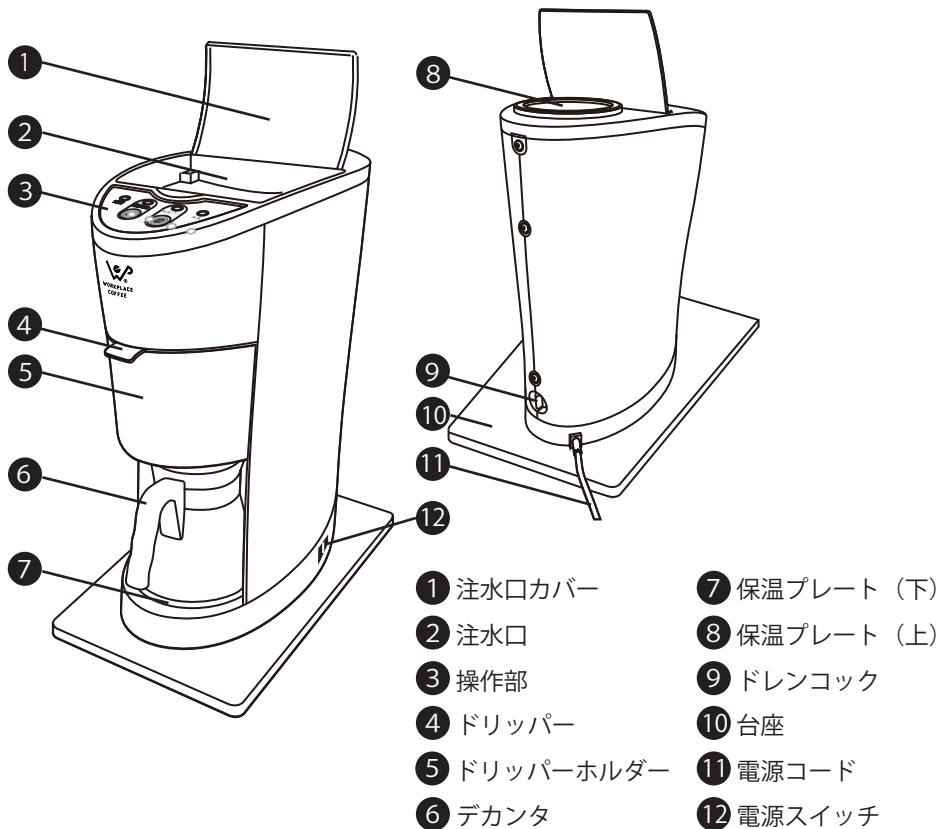
警告

 必ず実施	コンセントは単独で使用してください。 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。 たこ足配線や延長コードの使用は過熱、発火の原因になります。	 分解禁止	改造・分解・修理はしないでください。 改造はしないでください。 また、修理技術者以外の人は、分解したり修理しないでください。 火災・感電・けがの原因になります。
 禁止	交流100V以外では使用しないでください。(日本国内専用) 故障・火災・感電の原因になります。	 禁止	本体に水をかけたり、水につけないでください。 ショート・感電の原因になります。
 必ず実施	電源プラグの刃や刃の取り付け面についたほこりは、よくふきとってください。 火災の原因になります。	 禁止	子供だけで使わせたり、子供の手の届くところで使用しないでください。 やけど・感電・けがの原因になります。
 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだときは使用しないでください。 ショート・感電・発火の原因になります。	 禁止	不安定な場所では使用しないでください。 故障の原因になります。
 禁止	濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。 感電の原因になります。	 禁止	デカンタを載せたまま本体を動かさないでください。 やけど・けがの原因になります。
 必ず実施	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。 感電・火災の原因になります。	 禁止	強い衝撃を与えないでください。 故障の原因になります。

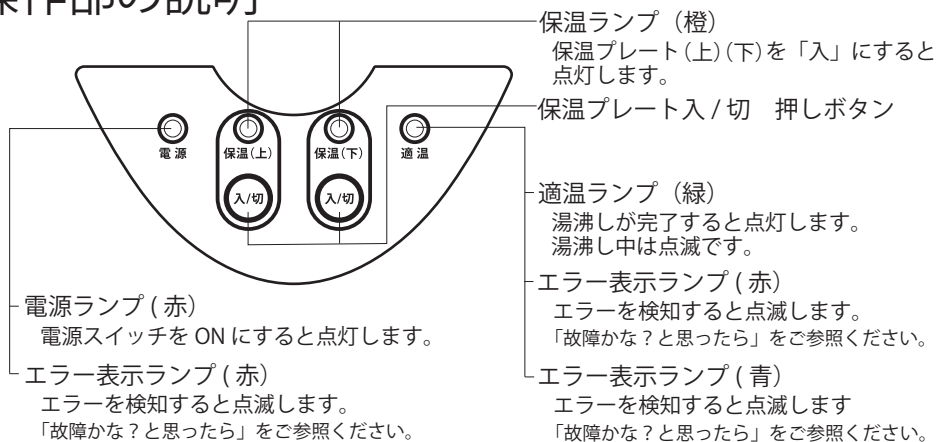
注意

 <p>必ず実施</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 コードが傷み、感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>水を入れる前に電源スイッチをONにしないでください。 故障・火災・感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>抽出中はつぎ足ししないでください。 コーヒーマシンがデカンタからあふれやけどの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>コーヒーマシン抽出中・抽出直後にはドリッパーを引き出さないでください。 やけどの原因になります。</p>
 <p>必ず実施</p> <p>お手入れは、電源スイッチをOFFにし、湯沸かしタンク内の湯を排水してから行ってください。 やけど・けが・感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>抽出中や抽出直後は保温プレートに触れないでください。 やけどの原因になります。</p>
 <p>必ず実施</p> <p>長時間使用しないときは、湯沸かしタンク内の湯を排水し、電源プラグを抜いておいてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>デカンタ無しで保温ボタンをONにしないでください。 やけどの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>排水時は排水口付近に触れないでください。 やけどの原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>デカンタを他の熱源にかけないでください。 割れてけがの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>屋外など水のかかる場所、長時間直射日光が当たる場所では使用しないでください。 故障・火災・感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>食器洗浄機・食器乾燥機は使わないでください</p>

各部の名称



操作部の説明



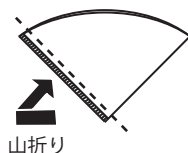
ご使用前の準備

- 1 ドリッパーとデカンタをセットします。
※フィルターはセットしないでください。
- 2 注水口から約 2000ml の水を入れます。
ドリッパーから水が出始めたら給水を止め、ドリッパーから水が出なくなるまで待ってください。
デカンタにたまった水を捨て、再びセットしてください。
- 3 コーヒーマシン本体の差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。
- 4 右側面下の電源スイッチを ON にし、電源ランプが点灯していることを確認します。
湯沸しが始まり、約 20 分で適温ランプが点灯します。
(湯沸し中は適温ランプが点滅します)
適温ランプが点灯したら準備完了です。

ご使用方法

《コーヒーの抽出》

- 1 適温ランプが点灯していることを確認します。
- 2 ドリッパーホルダーを引き出し、ドリッパーにフィルターをセットします。
●フィルターの圧着側を点線の位置で折り曲げます。
- 3 コーヒー粉を入れ、ドリッパーホルダーを閉じます。
- 4 デカンタをセットします。
- 5 注水口より水差しで水を入れます。



山折り

⚠ 蓋は外してください。



《アイスコーヒーを作るとき》

アイスコーヒーを作るときはアイスコーヒー用のコーヒー粉を使用し、水の量を少なく濃い目に抽出してください。

⚠ デカンタに氷を入れて抽出しないでください。
コーヒーが溢れ出す恐れがあります。

⚠ 700ml 以上の水を入れないでください。
コーヒーが溢れ出す恐れがあります。
450ml(3カップ) 以下の水を入れないでください。
抽出が不安定になる恐れがあります。
お湯など水以外のものは入れないでください。
浄水フィルター(おろし)を使用するときはメッシュフィルターを外してください。
抽出が不安定になる恐れがあります。

排水方法



コーヒーマシンを移動するとき、長期間使用しないときは、必ず湯沸しタンク内の湯を排水してください。

- 1 電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜きます。
- 2 本体を後方にずらし、排水口を置台の外側に出します。
- 3 排水口の下に2ℓ以上入る容器を置きます。
- 4 ドレンコックを「排水」方向に回します。
- 5 排水が終われば、ドレンコックを「止水」方向に回し確実に閉めます。

お手入れ

《本体》



お手入れは、電源を OFF にし、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

- お手入れの際にみがき粉、たわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
- 本体に直接水をかけないでください。
柔らかい布に水をひたし、硬くしぼって拭いてください。
汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を布に含ませてふき、その後乾いた布でよくふきとってください。

《デカンタ》



柔らかいスポンジでもガラスに傷のつく研磨剤、または研磨粒子がついているスポンジは使用しないでください。

思わぬときに破損する原因になります。

- 水で薄めた台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて洗ってください。

故障かな？と思ったら

症 状	次の点をご確認ください
電源ランプが点灯しない	電源プラグは確実に差し込まれていますか。 電源スイッチが ON になっていますか。
電源ランプが点滅する	本体を大きく傾けませんでしたか。 本体に大きな衝撃を与えませんでしたか。 電源を OFF/ON してください。
適温ランプが赤色で早い点滅する	湯沸しタンクに水が入っていますか。 電源を OFF にし、しばらく待ってから湯沸しタンクに水を入れてください。
適温ランプが赤色で点滅(2回)・消灯を繰り返す	適温ランプが点灯する前に抽出していませんか。 電源を OFF/ON してください。
コーヒーがぬるい	適温ランプが点灯する前に抽出していませんか。 コーヒー粉を冷蔵庫・冷凍庫で保存していませんか。
コーヒーに粉が入る	専用のフィルターを使っていますか。 フィルターを正しくセットしていますか。
コーヒーが溢れる	700ml 以上の水を入れていませんか。 抽出中に水をつぎ足しませんでしたか。
「ゴー」という音がする	湯沸かしタンクの湯を沸かしている音です。

※下記の症状は専門技術者の修理が必要です。

適温ランプが赤色で早い点滅(3回)・消灯を繰り返す。

適温ランプが青色で早い点滅・消灯を繰り返す。

本体仕様

名 称	a-style
型 式	a01-WPC
外形寸法 (mm)	幅 230 (台座寸法) / 奥行 350 / 高さ 450
重 量	約 4.2kg (乾燥重量)
電 源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	690W
電源コード長さ	約 1.8m
湯沸しタンク容量	約 1.6L

MADE IN TAIWAN

特定地域（高山、極寒地）において所定の性能が確保できないことがあります。

注意：上記仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

お問い合わせ